

うわじま 牛鬼 うしおに

市立宇和島病院の基本理念

患者さま中心の医療を基本として

- ◎「信頼される病院」
- ◎「思いやりのある病院」
- ◎「やすらぎのある病院」
- ◎「進化しつづける病院」
- ◎「地域になくても
ならない病院」

をつくります。

市立宇和島病院ホームページ
<http://www.uwajima-mh.jp>

年頭所感



宇和島市病院事業管理者 市川 幹郎

新年あけましておめでとうございます。宇和島病院職員の皆様にはご家族おそろいで新しい年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。日頃は病院運営のため全職員がそれぞれのお立場でご尽力頂いておりますことに感謝致します。本年も何とぞよろしくお願い申し上げます。

宇和島病院が公立病院として誕生して今年で105年となります。これは全職員が常に地域住民の要望に応えるための努力を続け、住民の信頼を得た結果であると私は考えます。病院は他の施設と異なり、肉体的・精神的に変調を来した人々のよりどころであるため、自身の生活圏に信頼できる病院が存在すれば人々は安心して暮らすことが出来ます。宇和島病院は設立当初から公立の総合病院として、宇和島圏域に止まらず四国西南地域住民のよりどころとして活動してきたことは自他共に認めるところだと思います。

昨今の社会情勢は複雑になり、これまでと比べて個人の意識や思考過程、価値観等も急速に変わってきています。そのような中で年齢、職業、これまで過ごした環境、時には経済状況等の異なるすべての人々の求めに応えなければならない医療という仕事は容易ではありません。

日本の医療が世界193か国の加盟するWHOからも評価される国民皆保険制度のもとで実施されるようになってか

ら50年が過ぎました。この間、日本はめざましい発展をとり世界有数の経済大国になりました。現在、若い労働力は都会に集中し地方は少子高齢社会となり、過疎化が社会問題となっています。この問題は深刻であり、今後存続が困難となる市町村があるとさえ言われています。一方で、地方はあと10年あまり何らかの肉体的・精神的不具合をもつ高齢者の集団社会となり、医療・介護の必要度は年々増加しています。また、老々介護により家族看護・介護力が低下していきます。国は年々増加する医療費の抑制を図るため社会保障と税の一体改革を政策の大きな柱と位置づけ、その一環として医療・介護・福祉を一体で行う制度に変更するよう医療法の改正を行いました。これからの医療はこれまでの病院完結型から地域完結型に変更されます。宇和島病院は今後もこれまでの歴史と地域事情から急性期病院として周辺医療機関と連携しながら運営することになると思っています。

これから全国の自治体病院はそれぞれ地域の医療機関、行政機関、介護施設、各家庭と連携しながらその地域に必要なとされる医療を提供していくこととなります。今後も宇和島病院は全職員がお互いを理解し合いながら、連携・協力し我々に出来る公平・公正な医療をこの地で提供して地域住民の安心と安定をはかり、地域の発展に寄与する医療機関であり続けたいと思います。そのためには、全職員が和を持って参加する組織であることが大切だと思います。これからもご協力をお願い申し上げます。We shall overcomeと信じて…。

da vinci

泌尿器科科長 岡 明博

本年7月より当院でダ・ヴィンチの稼働が開始しました。ダ・ヴィンチとは腹腔鏡下手術を支援するロボットの機種名です。当院にはその第2世代の機種が入りました。日本での最新機種は第3世代ですがロボットアームの機能は同じです。

腹腔鏡下手術は腹壁に小さな穴を数個あけ、そこからカメラ、カンシ(組織をつかむ道具)、ハサミ、電気メス、バイポーラなどを挿入して施行します。メリットは創が小さく患者さまの疼痛の負担が少ないこと、カメラの画像をモニターに映し術野を拡大して見ているので精密な解剖が理解できることです。術者以外の全員が同じ画像を共有できるのもいいところです。しかし、穴の場所はいったん決めると動かせませんので組織を切ったり縫合する操作の角度に制限がでます。また道具は30cm程の長さがあるので遠くから操作をすることになり力と技術を要します。そのため熟練するまでに開腹術よりも多くの時間がかかります。

ダ・ヴィンチは腹腔鏡手術の際のカメラ、カンシ、ハサミなどの操作をロボットアームに任せる機械です。ロボットアームをコンピュータ制御されたコンソールから電気仕掛けで遠隔操作します。腹腔内に挿入された道具の先端には関節がありハサミなどを好きな角度に動かすことができます。開腹手術よりも自由度が高く、まるで自分の手を患者さまのお腹の中に突っ込んで処置している感覚です。手で操作した距離に対しロボットアームは3分の1しか動かないので(1対1、5対1にも変更可能)精密な作業が可能です。手ぶれ補正がついているので、緊張して手が震えても手ぶれせずに切

開、縫合が可能です。把持力も強いので楽に手術ができます。通常の腹腔鏡手術のデメリットを大きく補う事ができます。触覚がないのが欠点ですが、3Dの拡大視野で補うようにします。最大のデメリットはロボットそのものが高価であることと、カンシ類の消耗品も高価でランニングコストもかかることです。

現在は泌尿器科の前立腺癌手術しか保険がききませんが、今後腎癌の部分切除、胃癌などで保険適応が拡大されることが考えられます。



薬(やく)の立つ話



医薬品は正しく使っても、副作用が出る場合があります。

国には医薬品を正しく使用したにも関わらず、副作用によって入院が必要になるほどの健康被害が出た場合に、医療費や年金などの給付を行う公的な制度があります。

それを「医薬品副作用被害救済制度」と言います。給付の請求については、健康被害を受けたご本人またはそのご遺族が直接、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)に請求を行います。その際に、医師の診断書や投薬証明書・受診証明書などが必要です。

また、給付の可否については、厚生労働省に設置されている薬事・食品衛生審議会が審議され、厚生労働大臣の判定結果をもとに決定されます。当院では申請支援を行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

なお、医薬品副作用被害救済制度の対象とならない医薬品や、請求期限がありますので、ご注意ください。

詳細については、PMDAのホームページ(<http://www.pmda.go.jp/>)から「医薬品副作用被害救済制度」のページをご覧ください。

当院のICT活動が 表彰されました。

臨床検査科 三浦 美奈子

ICT活動は「鬼平犯科帳」の「火付盗賊改方（ひつけとうぞくあらためかた）」のようだと講義された先生がおられました。院内で起こっている事件（耐性菌・アウトブレイク等）の解決のために見回り（ラウンド）、を欠かさず、犯人（高伝播性感染症）には厳しい取り調べで原因の究明、2次感染予防を行うことなど、なるほどと思いつつも、大変な役職だと思いました。

あら捜しをしているように思われがちなラウンドですが、臨床現場で起こっている「今」を知るため、事件（院内感染）を未然に防ぐために大切なお勧めです。

3年前からICT活動は院内に留まらず、宇和島圏域で地域の7病院が集まり、院内感染防止対策地域連携カンファレンスを行いました。そこで7病院が持ち寄った抗菌薬の使用状況と分離菌の感受性率をまとめ、発表する機会を頂きました。ICTのメンバーに助けて頂きながら、無事に発表することができ、ほっとしていた秋口に「優秀・優良演題」に推薦したとの朗報が届きました。ICTの活動が評価されたことに大きな喜びを感じ、「だれもが嫌がる役職？」にご褒美を頂いたことに感謝しています。

これからも、事件（院内感染）を起こすことは許されません。「火盗改め方」の見回りはまだまだ続きます。みなさまの御理解と御協力を、よろしくお願ひします。



ラウンド中の当院ICTチーム

研修医の紹介

■鈴木良輔 研修医〈2年次〉

2年目初期研修医の鈴木良輔です。宇和島市民の皆様のおかげで充実した研修生活を送れています。今後ともよろしくお願いします。

■年森慎一 研修医〈2年次〉

初期研修医2年目の年森慎一です。宇和島はいい町で、とても気に入りました。よろしくお願いします。

■西 悠介 研修医〈2年次〉

ご期待に添えるよう日々努力していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

■宮崎慈大 研修医〈2年次〉

来年からは循環器内科として、宇和島の医療に貢献していけたらと考えています。よろしくお願いします。

■宮崎万純 研修医〈2年次〉

来年も引き続き市立宇和島病院で勤務させていただきます。糖尿病・内分泌内科で患者さまの健康に携わりたいと思います。よろしくお願いします。

■山内優輔 研修医〈2年次〉

ここで医師として働き始めてはや1年半が経ちました。これからも自分の診療能力を高めるべく精進していきます。

■麻生健伍 研修医〈1年次〉

初期研修医1年目の麻生健伍です。内科中心に研修させていただきます。よろしくお願いします。

■中尾恭久 研修医〈1年次〉

1年次研修医 中尾恭久です。南予地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

■永原寛之 研修医〈1年次〉

今年度より研修を開始してわからない事・迷惑をかける事も多くありますが、今後ともよろしくお願いします。

■新山 優 研修医〈1年次〉

初期研修医1年目の新山優です。宇和島の医療に貢献できるよう日々頑張ります。よろしくお願いします。

■向井直樹 研修医〈1年次〉

こんにちは！研修医1年目の向井直樹です。南予に貢献できるよう頑張っていきますので、よろしくお願いします！



上段左から年森先生、麻生先生、宮崎(慈)先生、西先生、新山先生、中尾先生
中段向井先生、下段左から永原先生、鈴木先生、宮崎(万)先生、山内先生

シリーズ
各科紹介
消化器内科

消化器内科は、科長・岡本博男（主に消化管）、科長・清家裕貴（主に肝臓）を中心に7名の医師、それに内視鏡・超音波検査室スタッフの協力のもと、診療を行っております。診療領域としては、消化管、肝臓、胆道、膵臓領域に分かれています。

消化管領域では、消化管内視鏡検査を中心に診療を行っております。悪性新生物のうち胃、大腸癌は多くを占めており、最近では、早期発見できれば内視鏡治療で治しきれることが多くなってきています。是非、癌検診を受けていただき、2次健診が必要な場合は受診いただければと思います。また、ヘリコバクターピロリ感染症については、マスコミでも取り上げられることが多くなったかと思えます。除菌治療により、潰瘍治癒、再発減少、胃癌発がんの減少など多くの福音がもたらせられることがわかっており、是非ご相談いただければと思います。その他、消化管出血、特殊な炎症性腸疾患なども、病状、患者さまの状態に併せた診療を心がけております。

肝臓領域では、ウイルス性肝炎の治療は日進月歩しており、以前は治癒せしめなかったウイルス性肝炎がほぼ克服される時代となっております。肝臓癌に対する治療としては、ラジオ波焼灼術、肝動脈塞栓療法、手術、全身化学療法など集学的治療を行っております。



上段左から清家先生、岡本先生、谷平先生、小幡先生
下段左から花山先生、橋本先生、行本先生

内科科長 岡本 博男

す。重篤な原因不明の肝障害などに対しては、愛媛大学とも提携して転院加療、肝臓移植なども検討しています。また、患者さま、市民の皆様への広報活動の一環として肝臓病教室も行っています。胆道・膵臓領域では、各種画像検査を駆使して診療を行っています。主な疾患として、総胆管結石のほとんどは内視鏡的に取りだすことができます。胆道・膵臓癌に対しては、外科とも協力しつつ、手術、化学療法、緩和医療等、個々の患者さまにあった治療を検討しております。

救急疾患の対応も含めて慌たしい診療となっております。十分な説明・診療ができず皆様にご迷惑をおかけしていることもあるかと思えますが、お腹が痛い、便秘・嘔吐など気になる消化器症状があれば、一度ご受診ください。

平成27年2・3月糖尿病教室予定表

日程	演 題	担当医師	医療スタッフの講義	担当部署
2月 5日(木)	糖尿病のことを知ろう	内科 江口透先生	見直してみませんか?あなたの検査値	臨床検査科
2月12日(木)	糖尿病の第六の合併症:歯周病	歯科口腔外科 桐澤知子先生	糖尿病に薬(ヤク)だつ話	薬 局
2月19日(木)	自分の糖尿病を把握しよう	研修医の先生	③第7版食品交換表「表5と表6」	食 養 科
3月 5日(木)	糖尿病のトピックス	内科 宮内省蔵先生	共に学ぼう、糖尿病	看 護 部
3月12日(木)	知ってもらいたい動脈硬化の検査	久保田典夫臨床検査技師	④第7版食品交換表「まとめ」	食 養 科
3月19日(木)	糖尿病の余病を見落とさないために	研修医の先生	お散歩から始めましょう	リハビリ

■時間:午後2時より3時まで

■場所:北棟(1階)多目的栄養相談室

※講義内容は変更になることもあります。

※血糖値測定(無料)は毎回行います。(午後1時30分頃から2時まで)

※糖尿病患者会(パール会)開催時間(午後3時から3時30分まで)

2月19日の担当:臨床検査科/3月19日の担当:薬局
※糖尿病療養指導士のスタッフが担当いたします。

◎詳しくは、食養科までお尋ね下さい。

問 0895-25-1111(内線20010)
合 市立宇和島病院 食養科
先

住 所 市立宇和島病院広報委員会
〒七九八-8510
宇和島市御殿町一丁目
〇八九五-二五一一一
〇八九五-二五三三四

F A X

体がよろこぶレシピ
中華風ロール白菜
 今が旬の白菜は、食物繊維やビタミンCが豊富で、整腸作用、免疫力アップに効果的です。また、カリウムなどのミネラルも含み、高血圧予防にも効果が期待できます。



【1人分の栄養量】

- エネルギー・・・119kcal
- たんぱく質・・・12.7g
- 塩分・・・1.4g

【材料 2人分】

- 白菜・・・240g
- 人参・・・20g
- 葱・・・10g
- たね
 - 鶏ミンチ・・・100g
 - 玉葱・・・20g
 - 卵・・・1/5 個
 - 塩・・・小さじ 1/10
 - 胡椒・・・少々
- 中華だしの素・・・小さじ 1
- 胡椒・・・少々

- ① 白菜は、芯の部分に切れ目を入れ、ラップで巻き600Wのレンジに1分程度かけ、冷ましておく。(ご家庭のレンジに合わせて、葉の部分が焦げない程度、加熱してください。)
- ② 玉葱はみじん切りにしておく。人参は短冊切りに、葱は斜め切りに切っておく。
- ③ ボールに、みじん切りにした玉葱、鶏ミンチ、とき卵、塩、胡椒を入れ、よくこねてたねを作る。
- ④ 3のたねを白菜で巻き、鍋に入れ、水240cc、中華風のだしの素、人参を入れて煮込む。
- ⑤ 火が通ったら葱を散らし、胡椒で味を整え、器に盛り完成。
